

## 折に触れ 四字熟語

### NO. 297 【上医医国】 じょうい いこく

< 意味 > すぐれた医師は、個人の病気を治すことにとどまらず、国の戦乱や風紀の乱れを正すものであるということ。すぐれた政治家の心得。  
「上医は国を医す（医す）」と訓読を用いる。

< 出典 > 『国語』<sup>しんご</sup> 晋語

用 例：上医は国を医する、古人も云った。<徳富蘆花・黒潮>

語 釈：「上医」はすぐれた医者のこと、有能な政治家のたとえ。

一 言：過去最多の56人が立候補した今回の東京都知事選は小池百合子氏が勝利して3選を果たしました。東京都に居住する者として、東京都の様々な問題点を解決して真に世界に誇れる都市にして欲しいと願っています。

参考文献：岩波書店「四字熟語辞典」